

令和7年第2回定例会(12月議会)

観光文化スポーツ部

産業観光委員会 【議案関係資料】

11月25日提出

令和 7 年第 2 回定例会（12 月議会）
産業観光委員会・分科会
議案関係提出資料

令和 7 年 11 月 25 日
観光文化スポーツ部

【補正予算関係】

文化振興課 創団公演を活用した交流人口拡大促進事業について 3

【議案（その他）関係】

観光戦略課 公の施設の指定管理者の指定について 4

劇団公演を活用した交流人口拡大促進事業について (広域集客型劇場コンテンツ活用事業)

文化振興課

1 目的

国内屈指の劇団わらび座によるノンバーバル（非言語型）・ミュージカルの上演等を支援することにより、本県の文化芸術を広くアピールし、県外からの観光客やインバウンドの誘客につなげていく。

2 概要

本事業は、企業版ふるさと納税制度による寄附金を原資として実施しているが、今年度の寄附金が当初予算で計上していた金額を上回る見込みであることから、秋田ならではの文化の魅力を訴求する新たなミュージカルを造成する経費や、広告宣伝等に要する経費に対して助成する。

(1) 新たなミュージカルの概要

- ・本県の民俗芸能をテーマとした観客参加型・非言語型ミュージカル
- ・小規模ホールでの公演にも対応し、観客に臨場感あふれる体験を提供

(2) 今後のスケジュール

令和8年1月～ 脚本・音楽・振付制作、広告宣伝
令和8年8月（予定） 公演 会場：あきた芸術劇場ミルハス 小ホール

3 予算額

39,200千円
(寄附金 39,200千円)
内訳 [負担金補助及び交付金 39,200千円]
※当初計上額 16,400千円
補正額 39,200千円
補正後 55,600千円



事業イメージ：西馬音内盆踊り
(R5年度あきた無形民俗文化財万博から)

公の施設の指定管理者の指定について

観光文化スポーツ部

観光文化スポーツ部が所管する公の施設のうち、令和8年5月末までに指定期間を満了する施設について、秋田県公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例に基づき、次に掲げる団体を指定管理者として指定する。

1 公の施設及び指定管理者となる団体

[観光施設]

施 設 名	指定管理者となる団体	指 定 期 間
秋田県営大潟スポーツ宿泊センター	(株) ルーラル大潟	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)
秋田県営鳥海観光宿泊センター	(株) フォレスタ鳥海	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)
秋田県営十和田観光宿泊センター	十和田ホテル(株)	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)
秋田県営男鹿オートキャンプ場	(株) おが地域振興公社	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)
秋田県営田沢湖オートキャンプ場	田沢湖高原リフト(株)	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)
秋田県ふるさと村(秋田県近代美術館を除く)	(株) 秋田ふるさと村	令和8年4月1日～令和18年3月31日(10年間)
秋田県田沢湖スキー場	田沢湖高原リフト(株)	令和8年6月1日～令和18年5月31日(10年間)

[文化施設]

施 設 名	指定管理者となる団体	指 定 期 間
秋田県総合生活文化会館	厚生ビル管理(株)	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)

[スポーツ施設]

施 設 名	指定管理者となる団体	指 定 期 間
秋田県立体育館	(一財) 秋田県総合公社	令和8年4月1日～令和10年9月30日(2年6か月)
向浜スポーツゾーン(秋田県立スケート場、秋田県立野球場、秋田県立向浜運動広場、秋田県立総合プール、秋田県立武道館)	(一財) 秋田県総合公社	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)
秋田県立新屋運動広場	(特非) スポーツクラブあきた	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)
秋田県立総合射撃場	(一財) 秋田県総合公社	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)
秋田県立田沢湖スポーツセンター	田沢湖高原リフト(株)	令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)

2 候補者選定委員会の開催

【観光施設】

- ・開催日：令和7年10月15日
- ・選定委員：6名（外部委員4名、観光文化スポーツ部次長、スポーツ振興課長）
- ・審査対象：秋田県田沢湖スキーフィールド
- ・開催日：令和7年10月27日
- ・選定委員：6名（外部委員3名、観光文化スポーツ部次長、観光戦略課長、誘客推進課長）
- ・審査対象：秋田県田沢湖スキーフィールド以外の6施設

【文化施設】

- ・開催日：令和7年11月7日
- ・選定委員：5名（外部委員3名、観光文化スポーツ部次長、文化振興課長）

【スポーツ施設】

- ・開催日：令和7年10月23日
- ・選定委員：6名（外部委員3名、観光文化スポーツ部次長、スポーツ振興課長、生活環境部自然保護課長）

○審査結果 別紙のとおり

3 今後のスケジュール

- ・12月議会の議決後、管理業務や指定期間などの基本的な事項について基本協定を締結。
- ・2月議会において来年度予算の議決後、令和8年度指定管理料等に係る年度協定を締結（利用料金併用制の施設）。

(別紙) 指定管理者(候補者)選定委員会の審査結果

[観光施設]

	施設名	候補者選定団体	県民の平等利用の確保	設置目的の効果的達成 (満点30点)	効率的な 管理 (満点20点)	適正・確実 な管理能力 (満点30点)	その他必要 な事項 (満点10点)	県の重要施 策推進に係 る項目 (満点10点)	合 計 (満点100点)	選定委員会での主な意見
1	秋田県営大潟スポーツ宿泊センター	株式会社ルーラル大潟	適	21.8	13.6	19.8	7.8	0.0	63.0	○施設の管理・運営について、これまでの実績とノウハウがあり、大潟スポーツ宿泊センターの業務を担える能力を有している。 ○スポーツ団体の利用促進など、大潟村と連携して様々な取組を展開している点が評価できるが、ターゲット顧客層をより明確にしていく必要がある。 ○観光客を更に呼び込める可能性がある立地にあるため、経営戦略の改善や情報発信強化などを通じて誘客促進につなげるとともに、男鹿市などを含む周辺地域と連携を図り、地域の活性化に努めていただきたい。
2	秋田県営鳥海観光宿泊センター	株式会社フォレスタ鳥海	適	19.2	10.4	18.2	7.2	0.0	55.0	○施設の管理・運営について、これまでの実績とノウハウがある。 ○これまで由利本荘市が支援してきたが、財務基盤が脆弱であり資金繰りが懸念される状況にあるため、事業計画や収支見通しについて実現性のある計画をしっかりと立てていただきたい。 ○由利本荘市内の他の観光施設等との連携を深め、地域活性化に貢献していただきたい。
3	秋田県営十和田観光宿泊センター	十和田ホテル株式会社	適	22.8	14.4	23.3	7.8	0.0	68.3	○施設の管理・運営について、これまでの実績とノウハウがあり、十和田観光宿泊センターの業務を担える能力を有している。 ○現在の管理運営において高い顧客満足度を獲得している点が評価できるが、更なる利用促進に向け、ターゲット顧客層をより明確にしていく必要がある。 ○十和田湖周辺の観光の核をなす施設として、周辺の自治体やアウトドア関係業者との連携を強化し、地域を盛り上げていただきたい。
4	秋田県営男鹿オートキャンプ場	株式会社おが地域振興公社	適	20.6	13.2	20.3	7.6	0.0	61.7	○施設の管理・運営について、これまでの実績とノウハウがあり、男鹿オートキャンプ場の業務を担える能力を有している。 ○令和8年度以降の利用者は8,000人を目指していることから、休日のみならず平日の利用者増を図り、より一層集客に努める必要がある。 ○なまはげ館や男鹿温泉郷などとの連携を強化させ、地域活性化に貢献していただきたい。
5	秋田県営田沢湖オートキャンプ場	田沢湖高原リフト株式会社	適	22.6	13.6	23.1	8.0	5.0	72.3	○施設の管理・運営について、これまでの実績とノウハウがあり、田沢湖オートキャンプ場の業務を担える能力を十分有している。 ○アウトドアクティビティを活用して誘客を進めることを期待したい。 ○スキー場、スポーツセンター等の近隣施設との連携による誘客やPRを図り、地域全体の活性化に取り組んでいただきたい。
6	秋田県ふるさと村（秋田県近代美術館を除く）	株式会社秋田ふるさと村	適	23.3	15.2	23.6	8.0	5.0	75.1	○施設の管理・運営について、これまでの実績とノウハウがあり、秋田県ふるさと村の業務を担える能力を十分有している。 ○各種取組の展開により入村者数を伸長させた点や財政基盤が安定している点が評価できるが、県外客の継続的な集客に努める必要がある。 ○インバウンドや教育旅行の積極的誘致のほか、近隣エリアの施設との連携強化等により、県南地域の更なる観光振興に取り組んでいただきたい。
7	秋田県田沢湖スキー場	田沢湖高原リフト株式会社	適	25.4	15.0	25.0	9.0	5.0	79.4	○施設の管理・運営について、専門知識とノウハウを有し、田沢湖スキー場の業務を担える能力を十分有している。 ○グリーンシーズンにおけるスキー場の利活用や地域との連携について具体的な提案がされた。 ○施設の設置目的を十分に理解し、適正かつ確実な管理が行われることなどが評価された。

[文化施設]

	施設名	候補者選定団体	県民の平等利用の確保	設置目的の効果的達成 (満点25点)	効率的な管理 (満点10点)	適正・確実な管理能力 (満点40点)	その他必要な事項 (満点15点)	県の重要施策推進に係る項目 (満点10点)	合 計 (満点100点)	選定委員会での主な意見
1	秋田県総合生活文化会館	厚生ビル管理株式会社	適	19.8	7.4	31.4	11.0	5.0	74.6	○経験豊富な音楽プロデューサーが継続的に従事するなど、適正な人員を配置した上で、指定管理の目的を十分に理解し、質の高い公演の企画にも意欲的に取り組む姿勢は評価できる。 ○来館者数の目標を達成できるよう、良質な事業の実施と誘致に努めていただきたい。 ○自主事業として実施している小学校等を訪問してのアウトリーチ型事業は重要であり、事業の採算に配慮しながら継続して取り組んでいただきたい。 ○文化芸術の分野は女性の活躍も多いことから、県の重要施策である女性の活躍推進にもより一層力を入れて取り組んでいただきたい。

[スポーツ施設]

	施設名	候補者選定団体	県民の平等利用の確保	設置目的の効果的達成 (満点20点)	効率的な管理 (満点20点)	適正・確実な管理能力 (満点30点)	その他必要な事項 (満点20点)	県の重要施策推進に係る項目 (満点10点)	合 計 (満点100点)	選定委員会での主な意見
1	秋田県立体育館	一般社団法人秋田県総合公社	適	15.8	15.2	22.8	15.6	5.5	74.9	○検討している現体育館のファイナルイベントが盛大に開催されることを期待している。 ○現体育館が閉館した後に、自主事業で行っている事業が他の県有スポーツ施設で引き続き行われるようにしていただきたい。 ○利用者アンケートを基に様々な自主事業を実施し、利用者から好評を得ていることは評価できる。
2	向浜スポーツゾーン（秋田県立スケート場、秋田県立野球場、秋田県立向浜運動公園、秋田県立総合プール、秋田県立武道館）	一般社団法人秋田県総合公社	適	16.0	15.2	22.5	16.4	5.5	75.6	○利用料金併用制の導入により、社員が知恵を絞って新事業を考えているなど、モチベーションアップにつながっている。 ○これまで武道館だけ単体の指定管理であったが、スポーツゾーン一体となることで人員配置など業務の見直しが行われ効率的になると思われる。
3	秋田県立新屋運動広場	特定非営利活動法人 スポーツクラブあきた	適	14.1	14.1	22.1	15.6	0.5	66.4	○冬期間の利用ができないため、簡単に利用料収入を増やすことは困難である。 ○総合型地域スポーツクラブの交流の場としての利用も促進していただきたい。 ○天然芝管理の実績を生かした今後の改善にも期待できる。
4	秋田県立総合射撃場	一般社団法人秋田県総合公社	適	14.3	14.9	23.6	13.7	5.5	72.0	○ライフル射撃は競技人口が少ないが、ライフル射撃協会と協力しながら、銃を保有していない人も参加できる事業を企画するなど利用促進に努めている。 ○新たに狩猟免許を取得する人も増えているが、高齢のためやめてしまう人が多いことは残念である。 ○特殊性のある施設のため、これまでの指定管理者としての経験は大変重要である。
5	秋田県立田沢湖スポーツセンター	田沢湖高原リフト株式会社	適	16.0	14.9	22.4	16.3	5.0	74.6	○スポーツ利用のみならず、吹奏楽や応援団などの合宿も誘致しており、今後の利用者増が期待できる。 ○スポーツセンターの周辺施設でも指定管理を行っており、季節ごとに人的配置を工夫して運営していることは評価できる。